

相馬御風
生誕140年
140th Anniversary

御風
の
さん

四季折々

No. 14

「冬の音から春の音へ」

冬、雪に閉ざされる中、御風さんが自宅と周辺で聞いた音にはどんなものがあったのでしょうか？

衣擦れの音、紙にペンを走らせる音、本をめくる音、火鉢の炭のはじける音、湯の沸く音、電線が風を切る音、このあたりは当たり前すぎて聞こえません。

無音（しんしんとした雪）、風雪や霰が窓を叩く音、かすかなラッセル車の汽笛、これらは意識します。なかでも注意深く聞いた音は波の音。まずは普通の波の日の歌です。

ふか雪に うもれてを聞く 波の音
よるはこの世の ものとしもなし

※を聞く…わずかに聞く

この世のものとしもなし…遠い世界、俗世間を離れたところから聞こえてくるようだ

次は、大波の日の歌です。その音と振動は、海岸沿いの住人にしか分からない恐怖。ましてや護岸のない時代、住宅まで波が寄せることもあったので、御風さんもさぞ怖い思いをしたのでは…と思いきや、むしろ慣れているので「一向平気！」ということです。

夜の波の とどろとどろの とどろけば
目とちてすわる 暗きこたつに

御風さん、目を閉じ昔に思いを馳せます。たまの晴れ間の屋外—いい音が聞こえます。

わら沓を はきてあゆめば こちよく
わが足の下に 雪は鳴るなり

あるいは別の日、つららが燦爛とし、御風さんの眼も輝きます。

木の枝の 氷柱を折りて たうべつつ
うまうましと 子らは叫ぶも

—おお、子供たちよ、そうだろう、そうだろう。父ちゃんも昔そうやったんだよ！

子供たちの声が晴れやかになり、屋根雪の解け滴る音が毎日聞こえるようになり、痩せスズメのさえずり、近所や往来の日常会話が耳に届いてきます。

春がゆっくり近づいてくるのが音の変化で分かります。

待ち待ちて いつしか待たず ならむ頃
ほのぼの春は めぐり来らしも

次号へつづく >>

問合先 文化振興課 文化行政係 ☎552-1511

明星開発株式会社

従業員募集

- 車両系重機が好きな方歓迎
※必要な資格は入社後取得可能です。
(取得経費は会社が負担します)
- 定期昇給、賞与(年2)あり

明星セメント株式会社のグループ企業として、糸魚川工場のセメントプラント保守・保全のほか田海鉱業所にて探掘業務を行っています。

(お問い合わせ) 明星開発株式会社 人事担当まで
☎025-552-0934
糸魚川市上刈7-1-1(明星セメント株式会社糸魚川工場内)

地魚が手軽に食べられる店 海鮮たっぷりこだわりの

ひな祭りのちらし寿司

すし倶楽部

営業時間
ランチ 11:00-14:00
ディナー 17:00-21:00
定休日:火・水曜日

予約・お問合せ
☎025-555-7774

TAKE OUT